



今しかできないこと

副支部長 渡邊 健一



私は、スポーツを観戦することが大好きです。日本選手が躍動した、昨年の東京オリンピックに引き続き、今年はおレゴンでの世界陸上が行われました。その中で、私が注目していたのは、陸上トラック競技代表の田中希美選手です。今回の世界陸上では、五千メートル、千五百メートル、そして八百メートルの三種目に参加しました。

世界陸上での、個人三種目出場は、仮に全ての種目で決勝進出を果たせば、大会十日間で八日間出走することになる、異例の挑戦とも言えました。三つの種目への代表権が獲得できたとき、田中さんは三種目での出場意思を固めていたそうです。

「タイムが速い、確実に勝つというのには、誰がどう見ても強い選手。自分もそうありたいとは思っています。でも、タイトルを獲得していかなくても人の心に残る選手はいる。誰がどう見ても強い選手にもなりたいたくない。ただただ、速かったな、で終わらないうちに、何十年先も記憶に残る選手になりたいです。それが自分の中にある強い選手のイメージです。その時々で記憶に残る選

第209号 支部 樹部所 所生者大集 所刷 行長行 宣刷 教組発村編 印刷 木情小

*** 研究主題・発表者紹介 ***

国語教育

自分の考えを深め、伝える学習指導の工夫
—多様な書き方を習得する活動を通して—
東部小 長島 大地

算数・数学教育

一人ひとりの思考力を育てる指導の工夫
—「割合」の学習を通して—
日吉小 吉田 羊介

社会科教育

社会への関わり方を選択・判断する力の基礎を育てる学習の在り方
—日中戦争、太平洋戦争の学習を通して—
東部小 青木 昂平

理科教育

「質量パーセント濃度の立式に関する指導法の開発」
—溶質・溶媒の平面図モデルを用いた指導を通して—
富士見中 江口 隆亮

音楽教育

思いや意図をもち、主体的に音楽づくりの学習にとりくむ児童の育成
東郷小 塚田 詞織

造形教育

創造力を膨らませ、表現する喜びを感じられる児童の育成
—ICT教育機器を活用して—
東部小 椎名 章寿

外国語教育

互いの考えや思いを発表に伝え合う児童の育成
—モデルトークを活かしたやり取りを通して—
萩原小 萩原 和人

体育教育

主体的・対話的に体育学習にとりくむ児童の育成
—マット運動における「できる・わかる・かかわる」の実践を通して—
長南小 畑山 美香

保健教育

修学旅行における養護教諭の危機管理意識を高めるために
睦沢小 木原なつみ

技術・家庭科教育

消費生活・環境を見直し、生活を工夫する力を育む学習指導
—SDGsの学習を通して—
長南中 御園 綾香

SDGs

SDGsを活用して世界から日本、地域へ目を向けた。

実践報告

事例検討会を通して危機管理意識の向上をめざした。



今しかできないこと

副支部長 渡邊 健一



私は、スポーツを観戦することが大好きです。日本選手が躍動した、昨年の東京オリンピックに引き続き、今年はおレゴンでの世界陸上が行われました。その中で、私が注目していたのは、陸上トラック競技代表の田中希美選手です。今回の世界陸上では、五千メートル、千五百メートル、そして八百メートルの三種目に参加しました。

世界陸上での、個人三種目出場は、仮に全ての種目で決勝進出を果たせば、大会十日間で八日間出走することになる、異例の挑戦とも言えました。三つの種目への代表権が獲得できたとき、田中さんは三種目での出場意思を固めていたそうです。「そう、そう巡り会えないチャンス。有意義に(出場権を)使わないといけない」と判断。二十三年世界選手権(ブダペスト)、二十四年パリ五輪ではトラック二種目での出場を思い描いているだけに「今しかできないこと」を重視したという事です。

「強いランナー」とは何か? という問いに対して、次のように答えています。「タイムが速い、確実に勝つというのには、誰がどう見ても強い選手。自分もそうありたいとは思っていません。でも、タイムルを獲っていない人も人の心に残る選手はいる。誰がどう見ても強い選手にもなりたいたし、その中で「ただただ、速かったな」で終わるのではなく、何十年先も記憶に残る選手になりたいです。それが自分の中にある強い選手イメージです。その時々で記憶に残る選手はいますけど、何十年先にも残る選手となったら、やっぱり結果も明確に残しておかないといけない。日本記録もいつかは破られるものですが、有形と無形、両方であやんと残る選手になりたいと思っています。」

第209号 所生者大集 所刷 支部 樹部 所 行長行 宣刷 教組 発村編 印刷 千木情小

*** 研究主題・発表者紹介 *** 国語教育 算数・数学教育 音楽教育 造形教育 技術・家庭教育 体育教育 保健教育

自分の考えを深め、伝える学習指導の工夫 多様な書き方を習得する活動を通して 東部小 長島 大地 SDGsについて調べたことを伝えるために、資料を用いて意見文を書く実践報告。 説明的文章を構造的に読む力を育成する指導の工夫 「具体と抽象」の視点を意識した論理展開の可視化を通して 東部小 井本あゆみ 説明的文章を構造的に読む力を育成するため、「具体と抽象」の「見方・考え方」を使って本文を読み、可視化する。

社会への関わり方を選択・判断する力の基礎を育てる学習の在り方 一日中戦争、太平洋戦争の学習を通して 東部小 青木 昂平 戦争を身近に捉え、自分の考えをまとめ深めていく活動を取り入れた実践報告。 持続可能な社会に向け、主体的に課題を追究していく力を養う社会科教育 地理学習におけるSDGsを取り入れた授業実践を通して 南部小 三橋 一真 SDGsを活用して世界から日本、地域へ目を向けた。

一人ひとりの思考力を育てる指導の工夫 「割合」の学習を通して 日吉小 吉田 羊介 割合の学習において、図に表すための手立てや問題提示の仕方を工夫し、効果的な話し合い活動を行うことで思考力の育成をめざした実践報告。 数学的な思考力・表現力を高めるための指導法の工夫 東部小 椎名 章寿 図画工作科の活動の中にICT教育機器をうまく活用できないだろうかという問いから本研究を始めた。表現、造形及び鑑賞などの活動の中にICT教育機器をどのように活用すれば、子ども達が創造力を膨らませ、表現する喜びを実感できるような学習に繋がるのかを明らかにしていく。

「質量パーセント濃度の立式に関する指導法の開発」 溶質・溶媒の平面図モデルを用いた指導を通して 富士見中 江口 隆亮 質量パーセント濃度を意欲的に考えるために、溶質・溶媒の平面図モデルを用いた実践を行った。 互いの考えや思いを発表に伝え合う児童の育成 モデルトークを活かして 萩原小 萩原 和人 モデルトークの模倣を実際の対話へ活かす、対話への意欲と技能を高めるための手立てを講じた授業の実践報告。 教科書のPage2につなげる効果的な指導法 段階的な「書く」指導と協働学習を通して 白子中 石井 千紘 モデルとなる文章を提示し、それを参考に段階的に「書く」力を育成する実践報告。 消費生活・環境を見直し、生活を工夫する力を育む学習指導 SDGsの学習を通して 長南中 御園 綾香 SDGsの視点から、生活の課題をみつけ、解決することをめざした授業の実践報告。 主体的・対話的に体育学習にとりくむ児童の育成 「マット運動における」の実践を通して 長南小 畑山 美香 関わり合いからつくるシンクロナットをゴールとした学習と、自己評価シートを用いた実践報告。

養護教諭が安心して修学旅行に臨めるような「修学旅行ハンドブック」を作成した。 事例検討会を通して危機管理意識の向上をめざした。